



## 事業報告Ⅰ 平成28年度総会

平成 29 年 5 月 19 日 (金) 一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会第 2 回総会が松屋ガーデンパレスにて開催されました。総会では、出水代表挨拶、朝倉市介護サービス課長小川里美様、朝倉医師会会長火野坂様よりご祝辞を賜り、懇親会では衆議院議員原田義昭様、福岡県議会議員林裕二様、栗原渉様よりご挨拶頂き、福祉への熱い思いと協議会への大きな期待を述べられ、大変身の引き締まる思いがしました。



小川介護サービス課長



火野坂医師会会長

総会では、特別養護老人ホーム宝珠の郷尾花拓也施設長が議長に選出され、平成 28 年度事業報告、収支決算報告、役員選任、平成 29 年度事業計画、事業収支予算が事務局より報告あり、承認多数により議決されました。今年度は、出水代表理事の再任、運営部長に介護老人保健施設アスピア吉田真仁事務長を迎えスタート致します。

### 代表理事挨拶

一般社団法人 朝倉介護保険事業者協議会 代表理事 出水清治

ご来賓の挨拶を、朝倉医師会火野坂会長、行政 (朝倉市・筑前町・東峰村) を代表して、朝倉市介護サービス小川課長より賜りました。来年度は、医療と介護の同時改正が待っています。久留米より NPO 法人久留米市介護福祉サービス事業者協議会重永理事長、他 1 名も同席されました。議長へ介護老人福祉施設宝珠の郷尾花施設長が選出、議事録署名人 2 名選出、第 1 号議案～第 6 号議案まで議事進行を頂きまして、富田副会長の閉会で無事に終了。直ぐに緊急理事会を開催。新役員人事を決定しました。



懇親会では、200 名近い参加者をお迎えして、持丸研修部長の司会、朝倉歯科医師会河原会長の乾杯、御来賓の原田衆議院議員、林県議会議員、栗原県議会議員より励ましの御挨拶を賜り気持ちを新たに致しました。懇親会は、毎年同窓会の様な雰囲気の中に盛り上がりました。万歳三唱を朝倉薬剤師会平井会長でさらに大いに盛り上がり無事に閉会。松屋のスタッフの皆様に行進の協力に対してお礼を伝えて次年度につなぐ事としました。最後に、今回の総会が任期終了となられた福田事務局長におかれましては、多忙な中にご尽力を賜りました。大きな功績を残して下さいました。29 年度へは、樋口事務局長を中心に、アスピアの吉田事務長を運営部長に迎えて参ります。持丸研修部長、真田広報部長には、各新部会長との協力のもとに新鮮なテーマを進めて参ります。当然の事ながら世のため人のため地域のために、会員の皆様方、各関係者の方々の更なるご理解とご協力を仰ぎながら進めて参ります。末尾に、各法人・各事業所の代表者の方々のご理解とご協力に感謝を申し上げて、お礼の御挨拶に致します。有り難うございました。

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://asakura.in>

朝倉介護

検索



## 平成 28 年度の主な事業活動実績

### 1. 研修部会 スタッフセミナー活動実績

回	実施年月日	会場	内容
①	H28.7.8	ピーポート甘木 中ホール	テーマ「福祉職員のメンタルヘルス」 講師：久留米大学准教授 片岡 靖子氏 参加者：288 名
②	H28.9.9	ピーポート甘木 中ホール	テーマ「スキンケアについて」 講師：福岡大学筑紫病院 看護師長皮膚排泄ケア認定看護師 大村 久美子氏 参加者：335 名
③	H28.11.18	ピーポート甘木 中ホール	テーマ「認知症・介護予防プログラムの引き出し」 講師：ウェルネスサポート 代表 佐藤 昌久氏 参加者：256 名
④	H29.2.22	ピーポート甘木 中ホール	テーマ「いのちの最期にどう寄り添っていくのか」 講師：医療法人社団 五雲堂 齋藤医院 院長 齋藤 如由氏 参加者：301 名

### 2. 褥瘡予防研究会活動実績（主幹：福祉用具部会）

回	実施年月日	会場	内容
①	H28.6.16	ピーポート甘木	テーマ「褥瘡の基礎知識と褥瘡予防ケア」 講師：医療法人社団シマダ 嶋田病院皮膚排泄ケア認定看護師 池田 由美氏
②	H28.8.10	介護老人保健施設 アルファ俊聖	テーマ「ポジショニング・移乗動作実技講習」 講師：(株)タイカ ウェルネス用品部 九州ブロックリーダー 牧 孝博氏
③	H28.10.13	朝倉地域 生涯学習センター	テーマ「ポジショニング・移乗動作実技講習」 講師：ネスレ日本(株)九州第一営業所 田上 理佐氏
④	H29.2.8	朝倉地域 生涯学習センター	テーマ「体圧測定器 7 を活用してのマットレス選定」 講師：(株)モルテン健康用品事業本部 中野 彰太氏

### 3. 平成 28 年度高齢者防火・安全対策講習会（甘木・朝倉消防本部）

回	実施年月日	部会名	参加人数
①	H28.9.16	通所介護部会	42 名
②	H28.10.11	居宅介護支援部会	43 名
③	H28.10.12	通所リハビリ部会	25 名
④	H28.10.26	訪問介護部会	44 名
⑤	H28.12.5	訪問看護・訪問リハビリ部会	16 名

## 平成 29 年度事業指針

平成 28 年度は、介護保険の予防給付のうち訪問介護・通所介護について全国一律基準のサービスから市町村の地域支援事業へと移行される中、各市町村においても介護予防・日常生活総合支援事業展開が活発化してきた。医療では診療報酬改定の基本方針として地域包括ケアシステムと効果的・効率的で質の高い医療提供体制の構築が国より求められ、平成 30 年医療介護同時改定に向けて、医療・介護の連携が一層求められる。

そのような状況を受け、今後の喫緊の課題は、医療・介護の人材確保および定着と地域による多種多様なサービスの提供・独自のシステム構築であろう。

当協議会は一般社団法人を取得して二年目を迎える。昨年は、協議会の原点に立ち返り、各専門部会の活発な活動と褥瘡予防研究会、趣向を凝らしたスタッフセミナーの開催、行政・三師会との意見交換等連携強化を行った。今年度も地域ニーズの充足とご利用者へ安心と満足を届けられるよう、より一層の有意義な全体事業、および部会活動を計画し、今後の医療・介護・福祉の更なる向上のため、会員間の相互連携と認知用サポーター養成支援、人材育成に努め、住み慣れた地域に信頼される協議会になるよう次の事業に取り組んでいく。

### <全体事業>

- 1、認知症サポーター養成講座への活動支援
- 2、褥瘡予防研究会

### <運営部事業>

- 1、総会の開催 「平成 29 年 5 月 19 日（金）」
- 2、朝倉地域行政・介護保険事業者協議会の連携強化（10 月）
- 3、朝倉地域行政・朝倉三師会・介護保険事業者協議会の連携強化（12 月）
- 4、運営会議の開催・・・毎月第 3 水曜日
- 5、合同専門部会の調整・・・①施設系 ②訪問系 ③通所系 ④ケアマネと医師他
- 6、地域内外交流会・事業者間交流会の調整
- 7、会員名簿の作成・発行（6 月）

### <研修部事業>

- 1、スタッフセミナーの開催・・・年 4 回（7 月・9 月・11 月・2 月）

### <広報部事業>

- 1、会報誌の発行・・・年 4 回（6 月・9 月・1 月・3 月）
- 2、各行事の取材・内容 会報用（記事・写真）
- 3、協議会ホームページの維持・管理

### <専門部会事業>

- 1、部会（11 部会）ごとに別途事業計画を立て実施





# 平成 29 度 「11 専門部会」 事業計画

《一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会》

部	数	部 会 名	事 業 計 画
居 宅 部 門	1	居宅介護支援部会	1) 定例部会開催 (4・7・10・1月) 情報交換・年度反省・次年度計画 2) 研修会 3) 勉強会
	2	訪問介護部会	1) 定例部会開催 (4・9・12・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 研修会 (7・10月)
	3	訪問看護部会	1) 定例部会開催 (4・8・12・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年1回): 合同部会・研修会
	4	訪問リハビリ部会	1) 定例部会開催 (4・8・12・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年2回): 合同部会・研修会
	5	通所介護部会	1) 定例部会開催 (6・9・11・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催: 合同部会・研修会
	6	通所リハビリ部会	1) 定例部会開催 (6・9・11・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年1回11月): 合同部会・研修会
	7	福祉用具部会	1) 定例部会開催 (5・7・11・1月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 褥瘡予防研究会 (4・6・8・10・12・3月) 3) 褥瘡予防勉強会 (5・7・9・11月)
	8	居宅療養管理指導部会	各部会との情報交換会 (随時開催)
	9	グループホーム部会	1) 定例部会開催 (5・7・11・2月) 「認知症の対応等」 「各事業所での防災の取り組み」 「生活リハビリの活用」「反省会・次年度計画」 2) 臨時部会の開催 (年1回): 合同部会・研修会
施 設 部 門	10	介護老人福祉施設部会	1) 定例部会開催 (6・8・10・2・3月) 2) 全職種会議 3) 全職種合同勉強会 (12月)
	11	介護老人保健施設部会	1) 事務長会 (6・2月) 2) 職種別部会 (7月) 3) 部会勉強会 (11月) 4) あさくら食文化を学ぶ会 (6・9・2月) 5) あさくら食文化を学ぶ会研修会 (5・10月) 6) ソーシャルワーク研究会 (7・11・3月)



## Hobby Box

### ～私のLifework～

朝倉医師会ヘルパーステーション 高野 栄子

私は図書館が好きです。4年前の図書館での出来事。本棚でチョコッと座ったネコの編みぐるみ。手芸好きな私は一目惚れ。編みネコのとりことなり気づけば私の周りには「編みネコ」がぞろぞろ…コツコツと作った「編みネコ」は100体以上となりました。ネコの表情を目を細めて笑っている様に作っているので、勝手に「癒しネコ」と名付けています。手足などのパーツを編みそれぞれを縫い付けていくのですが、最後に表情をつける時には1つの生命が誕生するくらいの感動を覚えます。また同じころ、木の実細工と出会い製作意欲がメラメラト…どんぐりにトトロを描くトトロの世界に引き込まれ、秋になると木の実を拾っては製作に没頭しました。作品は3年前からその年に製作したものを年に1回の市文化祭に出品させて頂いています。また昨年は「編みネコ」を主にこれまで作り上げた作品の集大成として作品展を開き多くの方に来場いただきました。思い起こせば手芸の始まりは母の影響もあり中学の時のレース編みだったと記憶しています。子育ての中そして今に至るまで手芸・(パッチワーク・編み物・粘土細工・籐手芸)や菓子作り等その時々でブランクはあるものの手仕事として私のライフワークになってきました。今、月2回のペースでパッチワーク教室に通っています。自宅でもチクチクと手を動かし頭を使い充実した生活となっています。今64歳ですが訪問介護職員として、従事させて頂いている中、体力的にヘトヘトになることもありますがそのときだからこそ自然と手仕事へと向かう自分がいます。そのことが心と体のバランスを保てる秘訣かなと実感しています。私には以前から抱き続けていることがあります。それは手仕事を通じて交流の場を作ること。少しずつではありますが前に進んで動きだしているところです。



## My Way

### 福祉用具貸与事業所 環彩の羽野 昇二さん



福祉用具貸与事業所 環彩さんの羽野昇二さんをご紹介します。お付き合いいただくようになって、さほど長くはないのですが、明るく礼儀正しい方という第一印象でした。利用者の靴の依頼をした事が初回でしたが、すぐに見本を届けてくださったり、細かい所に気を遣い、その方にピッタリ合ったものを研究し、みつけて下さいました。その時の対応が、フットワークの軽さはもちろんですが、信頼できる方だと確信しました。これからの高齢社会は、在宅生活が中心となると思います。それぞれのニーズに合ったものをいち早く、イケメンの彼が届けてくださる事を、誰よりも利用者が待っておられる事でしょう。私達団塊世代の頼りになる「貢献者」に期待したいと思います。

紹介文：介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ 坂口 晶子

次回は羽野さんからの紹介「介護老人保健施設ラ・パスの 竹下 康一さん」です！



## 介護スタッフリレーコラム

### 「老健施設の介護職員として6年、そして改めて思う事」

介護老人保健施設サンビレッヂ朝日ヶ丘 川嶋 崇之

私は、介護の仕事を始めて13年、老健施設の前は訪問介護事業所に7年間勤めていました。最初はヘルパーの経験もあったので「施設でもなんとかなるだろう」という思いでしたが、施設には重度な方も多く、また認知症の症状も様々で、想像以上に苦労しました。

また、在宅サービスは主に1対1のケアでしたが、今は老健施設の特徴である「多職種協働」のチームケアを提供できるように心掛けています。そのため、ご利用者やご家族、各職種のスタッフと連携しより細やかなサービスを提供できるよう試行錯誤の毎日です。

当施設は在宅強化型老健で入退所も多く、またご利用者の幅広いニーズに応えるために介護職員に求められる役割は非常に重要で緊張も伴います。だからこそ「ありがとう」という言葉をいただくたびに「この仕事を選んでよかったという思いが一段と強くなります。

サンビレッヂ朝日ヶ丘に入職し6年目を迎え改めて思うことは、「仕事を通じて成長しているという実感があるということ、また、今後自分自身の大きな財産になると確信しています。



## 徒然日記

特別養護老人ホーム聖母園 大群 憲彦

### 子供たちの夢について

10歳を迎えたことを記念して小学校や地域コミュニティで催される「2分の1成人式」。私はこれまで4度出席しました。そこでは子供たちが将来の夢ややりたい職業について発表する場面があり、『サッカー選手になりたい!』『保育園の先生になります!』『看護師さんになりたい!』など、聞いているうちに保護者としては思わず微笑んでしまいます。ただ、ふと寂しく思うことは、低年齢の子供たちの将来の夢や選択肢に「介護・福祉」系の声が全く挙がらないことです。“看護師”は知っていても、“介護士”は知りません。でも子供たちは

知らないだけで、何らかのかかわりを持ちその魅力や素晴らしさが分かれば、きっと進路として選ぶ子も出てくるのではないかと思います。介護人材不足と叫ばれて久しい昨今、今や福祉系の学校でも定員割れの話も聞きます。小・中学校などへの出前講座や体験学習交流会など既に取り組んでいる事業所も多いとは思いますが、今後も新たなアプローチを模索して、中・長期的な視野で、子供たちやその保護者の心を鷲掴みに出来るアイデアを協議会のみなさまと考え、実践できればと思います。今後ともよろしく願います。

## 編集後記

蒸し暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の夏は非常に暑くなると予想されています。体調管理をしっかり行って元気に乗り切ってください。

さて、協議会は一般社団法人化になり2年目を迎えました。今回発行の60号より広報誌をカラー化し、よりわかりやすく、活動をお伝えします。又、今年度より各事業所様に配布する広報誌数を2部にさせていただきます。その分、行政などに配布する数を増やし、外部にPR出来るよう考えています。広報誌を追加で希望の場合は数に限りがありますのでお早めにご連絡下さい。ご理解・ご協力よろしくお願い致します。

(広報部:眞田)

### 事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木199-1  
医療法人社団 俊聖会  
介護老人保健施設 アルファ俊聖  
TEL 0946-22-5551 FAX 0946-24-4688

### 編集/発行所

朝倉介護保険事業者協議会  
〒838-1315 福岡県朝倉市入地2262-1  
社会福祉法人 朝倉恵愛会  
いしずえ荘 在宅部  
TEL 0946-23-8823 FAX 0946-23-8813  
印刷/井上総合印刷株式会社